

和語系接尾辞(接尾語)について

田村 泰男

0. はじめに

接尾辞(接尾語)とは、それ自体は単独で用いられることはなく、語基の後ろに付いて複合語を構成する造語成分の一つであり、語基に新しい意味ニュアンスを付け加えるという機能を持っている。また、品詞を転換する機能を持つ場合もある。接尾辞には和語系、漢語系、外来語系の三種があるが、本稿では特に和語系の接尾辞に焦点を当てて新しく派生された品詞ごとに分類し、その意味・用法を中心に記述的に述べてみたい。

1. 形容詞を派生するもの

がたい…簡単には～できない。

動かしがたい、(筆舌に)尽くしがたい、信じがたい、忘れがたい

がましい…そのように感じられる。

未練がましい、押し付けがましい、差し出がましい、晴れがましい、
恩着せがましい

くさい…

①不快なもののおいが感じられる。

汗くさい、ガスくさい、焦げくさい

②いかにもそうだと感じられる。

素人くさい、抹香くさい、バタくさい、いんちきくさい、嘘くさい、
面倒くさい、馬鹿くさい

こい…そのものが持つ成分や特徴が強く感じられる。

脂っこい、まだるっこい、しつこい、人懐っこい、粘っこい

たい…その状態が甚だしい。

めでたい、うしろめたい、つめたい、くすぐったい、野暮ったい

たらしい…ある状態が強く感じられて、感じが悪い。

未練たらしい、嫌みたらしい、憎たらしい、長たらしい、
貧乏たらしい

っぽい…

①その要素を多く持っている。 子供っぽい、水っぽい

②その性質・状態が多く、濃く現れている。 白っぽい、荒っぽい

③その動作・作用をよく起こす。 忘れっぽい、怒りっぽい、飽きっぽい
づらい…主体がその動作をすることが難しいと感じている意を表す。

読みづらい、食べづらい、言いづらい、分かりづらい、話しづらい
ない…その状態、程度が甚だしい。

切ない、せわしない、はしたない、いたいけない、満遍ない
にくい…対象が容易に～できない性質を持っている意を表す。

書きにくい、読みにくい、食べにくい、見にくい、使いにくい
ぼったい…いかにもそのように感じられる。 腫れぼったい、厚ぼったい
めかしい…いかにもそのように感じられる。

古めかしい、なまめかしい、今更めかしい
らしい…

①そのものの特徴を十分に持っている意を表す。

男らしい、女らしい、子供らしい、医者らしい、君らしい

②～であると感じられる。

いやらしい、馬鹿らしい、わざとらしい、もっともらしい

2. 形容動詞を派生するもの

か…そのような状態であることを示す。

ゆたか、おろか、ほのか、さだか、しずか、ひそか

げ…～そうだ。～のように見える。

寂しげ、楽しげ、怪しげ、苦しげ、ありげ、得意げ、物欲しげ
たげ…～したそうに見える。

眠たげ、話したげ、聞きたげ、知りたげ

やか…本当にそのようであると感じられる。

華やか、しめやか、細やか、ささやか、晴れやか

らか…そのような状態であることを示す。

清らか、高らか、なだらか、大らか、柔らか、滑らか

3. 副詞を派生するもの

かたがた…何かをするついでに他のことをする。～がてら。

墓参りかたがた、ご挨拶かたがた、買い物かたがた、遊びかたがた
すがら…

①～の初めから終わりまで。 夜もすがら

②～の途中で。 道すがら

③それだけで。 身すがら

ずから…～によって。～自身で。 手ずから、口ずから、みずから

4. 動詞を派生するもの

がかる…そのように見える。～の色を帯びる。

芝居がかる、黒みがかる、紫がかる

がる…

①第三者の態度、状態について、いかにもそのように見える意を表す。

うれしがる、かわいがる、見たがる、寒がる、痛がる、面倒がる

②～のふりをしているように見える。 得意がる、強がる

ぐむ…何かの中から出て、それが見て取れる。

涙ぐむ、汗ぐむ、芽ぐむ

こける…その動作が盛んに行われたり、長く続くことを表す。

笑いこける、眠りこける

さす…始めた動作を途中で止める。 言いさす、飲みさす、読みさす

さびる…それらしくなる。それらしく振る舞う。 神さびる、翁さびる

じみる…

①それがついて、汚くなる。 汗じみる、垢じみる、油じみる

②好ましくない様子に見える。 所帯じみる、年寄りじみる、子供じみる

だつ…～の状態になる、～に見える。

体系だつ、浮き足だつ、秩序だつ、殺気だつ、泡だつ、毛羽だつ、
際だつ、いらだつ

たれる…人に嫌がられるような態度を取る。 甘ったれる、悪たれる

つく…擬音語・擬態語に付いて、その動作や状態を示す。

べとつく、まごつく、ざらつく、いらつく、ふらつく、うろつく

づく…

①～の傾向が出てくる。 怖じ気づく、産気づく、色気づく、調子づく

②ある期間そのことがよく行われる。 ゴルフづく、旅行づく

づける…～を付け加える。～を与える。

関係づける、元気づける、位置づける、性格づける、意義づける、
特徴づける

ばむ…～の状態、様子を帯びる意を表す。 汗ばむ、黄ばむ、気色ばむ

ばる…その様子や態度が普通より強く現れている。

四角ばる、格式ばる、形式ばる、嵩ばる、欲ばる、気ばる

びる…～らしくなる。～の性質を帯びる。

大人びる、幼びる、古びる、田舎びる

ぶる…～らしく見えるように意識してそういう態度を取る。

学者ぶる、上品ぶる、偉ぶる、利口ぶる、可愛子ぶる、紳士ぶる

めかす…～のように装う。

冗談めかす、秘密めかす、ほのめかす、親切めかす

めく…そのような状態になる。

春めく、時めく、ひしめく、よろめく、ざわめく、うごめく

やく…そのような様子を示す。そのような動作をする。 ささやく、つぶやく

やぐ…そのような様子を示す。 華やぐ、若やぐ

る…名詞や擬音語・擬態語、外来語等について、その動作を起こしたりやその状態になることを表す。近年は、若者語にもよく現れる。

事故る、皮肉る、駄弁る、愚痴る、鴨る、ドじる、テカる、ラリる、
ミスる、メモる、トラブる、ダブる、ハモる、おける、ディスる

5. 名詞を派生するもの

がかり…「ついでに」の意を表す。 通りががり

かけ…

①始めた動作が途中である意を表す。 読みかけ、食べかけ、書きかけ

②ある状態になる直前である意を表す。死にかけ、壊れかけ、腐りかけ

がけ…～する途中で、～のついでに。

行きがけ、帰りがけ、出がけ、来がけ

がし…命令文に付いて、相手に分かるように自分の気持ちを態度や言葉に表すこと。

これ見よがしに、出て行けがしに、聞こえよがし

かた…方法、手段、様子などを表す。 作り方、食べ方、やり方、混み方

がち…よくそうなる、そうなりやすい意を表す。

遅れがち、休みがち、曇りがち、ありがち、遠慮(し)がち

け…そう感じる気持ちを表す。 吐き気、眠気、寒気、嫌気

げ…そのように感じられる様子を表す。 かわいげ、大人げない、さりげない
こ…

①お互いが同時に、或いは交互に何かをすることを表す。

教えっこ、恨みっこなし、背中 of 流しっこ、嘘のつきっこ

②競争などを表す。 駆けっこ、にらめっこ、引っ張りっこ

③主として否定形で用い、その状態・動作を表す。

分かりっこない、知りっこない、出来っこない、慣れっこ

④擬態語・擬声語に付いてその状態を表す。 ペしゃんこ、がっちゃんこ

さ…その程度や状態を表す。

明るさ、寒さ、深さ、高さ、寂しさ、楽しさ、会いたさ、見たさ
しな…～する時に、～している時。

寝しなに、行きしな、来しな、帰りしな
つけ…いつも～しているので、慣れている。

かかりつけ、行きつけ、買いつけ

み…

①その状態が認められる場所や部分を表す。 深み、弱み、茂み、高み

②主観的に捉えて、その程度や状態を表す。 暖かみ、真剣み、新鮮み

6. 名詞、名詞や他の品詞に付き名詞として用いられるもの

あがり…

①以前の職業・身分を表す。 役人上がり、軍人上がり、教員上がり

②ある好ましくないが状態終わったばかりであることを表す。

病み上がり、雨上がり

あたり…「一」または単位を表す語について、基準を示す。

一日あたり、一人あたり、キロあたり、坪あたり

あて…～当たり、～につき。 一人当て

あて…送り先を表す。 自宅宛、会社宛、私宛

あまり…前に来る数より少し多いことを示す。 100人余りの社員、十日余り

あらし…違法行為や強引なやり方によって対象に損害を与えたり迷惑をかけること。

車上荒らし、道場荒らし、学校荒らし、ビル荒らし

うえ…自分より年上の親族、家族に付けて敬意を表す。

父上、母上、姉上、叔母上

え…重なったものを数える表現。 八重桜、二重まぶた、十重二十重

がお…その表情や状態を表す。 得意顔、わけ知り顔、泣き顔、笑い顔

がかり…何かをするのに必要な時間、人数などを示す。

5人掛かり、三日掛かり

がけ…

①腰かけられる人数を表す。 三人掛け、五人掛け

②それを身に付けていることを表す。 浴衣掛け、たすき掛け、草鞋掛け

かた…

①「お」を付けて、人を数える時に用いる。 お一方、お二方

②対になっているもののうち片方を表す。 母方、買ひ方

がた…

- ①敬意を持って複数の人を表す。先生方、あなた方、皆様方、ご婦人方
- ②「約」「大体」の意を表す。八割方、明け方、夕方、暮れ方
- ③対になっているもののうち片方を表す。敵方

かぶ…

- ①助数詞として株券、菌類、根の付いた植物などを数える時に使う。一株
 - ②社会などにおける位置、立場を表す。親分株、姉御株、親父株
- がら…の性質を考えれば事実・結果は当然そうなる意を表す。

季節柄、時節柄、土地柄、場所柄、仕事柄、商売柄

がらみ…

- ①それを含めての意を表す。荷物絡み、鞆絡み
- ②～に関係があるの意を表す。選挙絡み、汚職絡み、法律絡み
- ③「～ぐらい」「～前後」の意を表す。四十絡み、千円絡み

がわり…「～の代わりになるもの」の意を表す。

親代わり、挨拶代わり、名刺代わり

ぎみ…相手の親族名称に付けて敬意を表す。父君、姉君

ぐるみ…そこに属するものを全て含むことを表す。

家族ぐるみ、町ぐるみ、会社ぐるみ、役所ぐるみ、身ぐるみ

け…そのような様子が感じられる意を表す。

人気、商売っ気、飾りっ気、女っ気、色気、茶目っ気、飾り気

こ(子)…

- ①その土地や時代に生まれた人を表す。江戸っ子、浜っこ、現代っ子
- ②その仕事をする人であることを示す。売り子、踊り子、お針子
- ③そういう状態であることを示す。売れっ子、だだっ子、ちびっ子

こ…その位置を示す。隅っこ、はじっこ

ごえ…超えていく場所を表す。小国峠越え、伊賀越え、鶴越

ごかし…相手のためという体を装いつつ、自分の利益を図る意を表す。

親切ごかし、おためごかし

ごし…

- ①それを越えて何かをする意を表す。窓越し、垣根越し、壁越し
- ②その期間続いてきたことを表す。三年越し、十年越し

ごっこ…何かを真似てする子供の遊びを表す。

鬼ごっこ、プロレスごっこ、電車ごっこ、追っかけごっこ

ごと…そのものも含めて全ての意を表す。

丸ごと、財布ごと、皮ごと、車ごと

ごと(毎)・・・

①一つ一つに対してある事態が起こることを表す。

会う人ごとに、国ごとに、一雨ごとに

②(連続したものを)一定の単位で区切って、その単位の中で一回或いは決まった回数ある事態が起こる意を表す。 四年ごとに、三日ごとに、十分ごとに

ごろ・・・

①大体の時間、時期を示す。 三時頃、四月頃、春頃

②それをするのにちょうど良い時期、状態であることを表す。

食べ頃、見頃、入り頃

③ちょうど良い程度であることを表す。 値頃、手頃、年頃

さし・・・その動作を中止している意を表す。 読みさし、言い止し、吸いさし

ざし・・・そのものの状態や様子を表す。 眼差し、面差し、枝差し

さま・・・

①人名、役職名などに付いて、敬意を表す。 田中様、社長様、お嬢様

②相手に対して感謝やいたわりなどの気持ちをもって丁寧に述べる言い方。

お疲れ様、ご苦労様、お世話様、お気の毒様、お待ち遠様

ざま・・・①ちょうど～した時の意を表す。 すれ違い様、振り向き様

②その仕方や様子を表す。 死に様、生き様、書き様

さん・・・①人名、役職名などに付いて、敬意を表す。 森さん、社長さん、お嬢さん

②相手に対して感謝やいたわりなどの気持ちをもって丁寧に述べる言い方。

ご苦労さん、お疲れさん、お世話さん

しき・・・問題にならない程度であることを示す。 これしき、それしき、あれしき

ずく・・・

①その手段・方法だけを用いての意を表す。 腕ずく、力ずく、金ずく

②それだけが目的での意を表す。 欲得ずく、

③それをした上での意を表す。 相談ずく、納得ずく、相対ずく

ずくめ・・・それ以外の状態がそこには見られないことを表す。

黒ずくめ、結構ずくめ、いいことずくめ、嘘ずくめ

すけ・・・その人の特徴から出た呼び名。 飲み助、ちび助

たち・・・複数であることを表す。 君達、私達、大人達、子供達、小鳥達

だち・・・その形、作りを表す。 顔立ち、目鼻立ち

たて・・・

①その行為が終わってあまり時間が経っておらず、その動作によって得られた物が新鮮であることを表す。

焼きたて、搾りたて、炊きたて、出来たて、作りたて、もぎたて

②連敗を示す。 三たて

だて…

①特にする必要が無いことをする意を表す。

忠義立て、隠し立て、かばい立て、とがめ立て

②牛馬や櫓の数、上映する映画の本数などを示す。

四頭だて、八挺だて、三本だて

たび…回数を表す助数詞。 三度、幾度

だてら…その人の身分・立場を超えて行った行為を非難する意を表す。

女だてら、子供だてら、坊主だてら

だらけ…

①辺り一面が好ましくないもので覆われている意を表す。

血だらけ、泥だらけ、埃だらけ

②そういうものが多く見受けられる意を表す。

間違いだらけ、借金だらけ、矛盾だらけ、欠点だらけ

ちゃん…人名、人を表す語などに付けて親しみを表す。

おじいちゃん、お姉ちゃん、花子ちゃん

つ…物や年齢を数える時に用いる。 一つ、二つ、三つ

つき…

①そのものの状態・様子を表す。 顔つき、体つき、手つき

②それが付いている意を表す。 保証付き、折り紙付き、条件付き

づき…それに属している人間であることを表す。 大使館付き、社長付

つけ…「いつもそうしている」「しなれている」の意を表す。

行き／買いつけの店、かかりつけの医者

づけ…その日の差し出し、発令、発行であることを表す。

四月一日付けの発令、五日付けの新聞

っぺ…人名に付けて、親しみを表す。 まりっぺ、かずっぺ

っぼ…

①その立場である人、その土地出身の男であることを示す。薩摩っぼ、書生っぼ

②その状態を強調する言い方。 からっぼ、のっぼ

て…将棋や碁の手数、相撲の技、舞の数を数えるのに用いる。 一手、数手先

とおり…方法・手段・種類を数えるのに用いる。 二通り、幾通り

どおり…「大体」の意を表す。 八分通り、九分通り

ところ…場所や箇所を数えるのに用いる。 三所も縫う

とせ…年数を数えるのに用いる。 幾年、五年、百年

ども…

①それが複数であることを示す。 大人ども、者ども、野郎ども、犬ども

②一人称に付けて謙讓の意を表す。 手前ども、わたくしども

どの…人名や職名などに付けて敬意を表す。 田中花子殿、経理部長殿

どん…人名等に付けて、親しみを表す。 番頭どん、お竹どん

ばな…何かを始めた時を表す。 寝入りばな、出ばな、代わりばな

ばら…「～の奴ら」の意を表す。 役人ばら、奴ばら

はり…蚊帳、テント、琴などを数える時に用いる。 一張り、二張り

ばり…

①例えを使って、同じ程度に見なせるぐらい水準が高い意を表す。

漱石張りの文章、五木ひろしばりの歌、ピカソ張りの絵

②弓の強さを表すのに用いる。 十人張りの弓

はん…「さん」に同じ。主として関西地方で用いられる。

旦那はん、社長はん、田中はん

ふり…

①振る回数を示す。 一振りする。

②刀剣を数えるのに用いる。 二振りの刀

ぼう／ぼ／んぼ／んぼう…

①名前に付けて、親しみを表す。 お春坊、けん坊

②そういう性質、特徴を持った人間であることを表す。

忘れん坊、朝寝坊、けちんぼ(う)、暴れん坊、きかん坊、次男坊

ぽっち…少なさを強調したり、非難したりする意を表す。

これっぽっち、それっぽっち、千円ぽっち

まえ…

①その人数に相当する分量。 三人前の料理

②割り当てられた分量。 分け前、割り前、取り前

③その人に備わっている性質や能力。 腕前、男前、持ち前、気前

まる…子供、船、刀、犬などの名前に付ける。 牛若丸、海神丸、膝切丸

まわり…

①大きさなどを比較する時に用いる。 一回り大きい。

②回る回数を示す。 一回りして来る。

③十二年を示す。 年が一回り違う。

みどろ…それにまみれている様子を表す。 汗みどろ、血みどろ

め…

①順番を示す。 二番目、五軒目、三人目、十年目

②その状態にあること、その状態にある時、所を示す。

弱り目、焦げ目、落ち目、切れ目、死に目、結び目、割れ目

③比較的にそういう状態、特徴を持っていることを表す。

長め、短め、太め、細め、強め、弱め

や…人を表す名詞に付けて、親しみを表す。 坊や、ねえや、ばあや
や(屋)…

①決められた種類の商品を専門的に取り扱う商店やその経営者。本屋、花屋

②ある性質、特徴を持った人を示す。

気取り屋、気分屋、頑張り屋、お天気屋、分からず屋、

③自らの職業を謙遜して述べたり、他の人の職業を批判的に述べる表現。

技術屋、事務屋、何でも屋、政治屋

④屋号、雅号などを表す。 紀伊國屋、越後屋

ら…

①複数であることを表す。 僕ら、我ら、子供ら、これら、それら

②語調を整える。 今日ら

③大体の場所、方向を示す。 ここら、そちら、あちら、どちら

り…人を数える時に用いる助数詞。 一人、二人

7. まとめ

最後にこれまでの調査で明らかになったことを挙げてまとめとしたい。

(1) 和語系接尾辞の中では名詞として用いられるものが相対的に多い。

(2) 和語系接尾辞は「～ぽい」や「～る」などを除き、造語能力が低い。

(3) 接尾辞として認定するかどうかについては、「しき」「ながら」「かた」のように辞書によって異同が見られるものがある。

参考文献

尾崎雄二郎他編(1993)『大字源』角川書店

新村出編(2008)『広辞苑第6版』岩波書店

日本語教育学会編(1982)『日本語教育事典』大修館書店

日本語教育学会編(2005)『新版日本語教育事典』大修館書店

松村明編(1999)『大辞林第二版』三省堂

森田良行(1989)『基礎日本語辞典』角川書店

山田忠雄他編(2012)『新明解国語辞典第七版』三省堂